

令和4年度 第2回東京都サービス管理責任者等研修検討会 議事録【要旨】

- 日 時 令和4年8月29日（月曜日）午後1時30分から午後3時30分まで
 （新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、WEB上での意見交換による開催）
- 出席者 妹尾委員長、秋谷副委員長、橋爪副委員長、宮田副委員長、浅野委員、徳武委員、吉田委員、小出委員、会田委員、岡田委員、樋口委員、渡辺委員、横山委員（欠席 相良委員、皆川委員）
- 事務局 東京都心身障害者福祉センター地域支援課長 外川 他3名
 公益財団法人総合健康推進財団職員 3名

1 開会

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料確認（事前に郵送済） 次第 資料1 更新研修「サービスの質の向上と人材育成のためのスーパービジョンに関する講義及び演習」プログラム案 資料2 障害児者の豊かな生活の実現に向けて取り組む現場のリーダーの姿 ver. 4 参考資料1 令和4年度東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者専門コース別研修プログラム 参考資料2 令和4年度東京都サービス管理責任者等研修演習指導者養成研修プログラム（案） 参考資料3 令和4年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者指導者養成研修実施要綱 ・研修委託先である、公益財団法人総合健康推進財団の方も参加している。 ・記録のために速記者の参加と録音をさせていただくこと、また、今回の検討会議事録（要旨）は、ホームページでの公開対象であることについてご了承いただきたい。ただし、資料については、出席委員の意見により公開・非公開を決めることができる。 ・皆川委員から、欠席の連絡をいただいている。
-----	--

2 研修実施状況の報告

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・検討事項に入る前に、総合健康推進財団と事務局から、現在の研修実施状況の報告をお願いしたい。
総合健康推進財団	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の途中経過を報告させていただく。 【第1回基礎研修】 ・本日時点で4日程が終了した。おおむね進捗のほうは良好であり、大きなトラブル

	<p>ルもなく実施できている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、受講者が作成した個別支援計画をもとに、ロールプレイを行うなど、より実践的な内容となっているが、Zoomだと、どうしても受講者が作成した個別支援計画が共有できない等の壁が出てきている。 ・一方で、ファシリテーターの皆様のそれぞれの御尽力や創意工夫により、円滑に進行できている。引き続き、研修は9月15日まで続くが、気を抜かず進めたいと思う。 ・また、第2回基礎研修の報告になるが、8月12日から先週の金曜日まで募集を行った。定員800名のところ、1,399名の申込みがあったことを報告させていただく。 <p>【実践研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講決定者が208名ということで、今後、動画配信期間に入る。こちらが9月5日から9日の5日間で実施をする。 ・また、その後の演習は、AとBの2日程で実施を考えている。各104名ずつ振り分けをしており、こちらが9月20日から9月27日までの合計4日間で実施をする。 <p>【更新研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月16日から30日までの2週間の中で募集をかける。こちらの定員が1,700名となっている。 <p>【第1回専門コース別研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・193名が受講決定された。今後、10月5日から動画配信によるオンライン研修をスタートする。 <p>なお、2回目の募集については、10月上旬頃をめどに行う予定でいる。</p>
事務局	<p>【専門コース別研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考資料1をご覧ください。専門コース別研修については、講師はプログラムに掲載している皆様になる。 ・訂正をお願いしたい箇所がある。2番目の講義「児童発達支援管理責任者としての基本姿勢」の講師の光真坊様の御所属を全国児童発達支援協議会に訂正をさせていただく。 ・講師の皆様は、今週から講義の撮影に入らせていただくことになっている。 <p>【演習指導者養研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次に、参考資料2をご覧ください。こちらは東京都サービス管理責任者等研修演習指導者養成研修のプログラム（案）になる。 ・今年度は、1日目を11月1日に実施する。内容は、研修制度の概要やファシリテーションの基礎。こちらは外部講師を依頼する予定になっている。その他に、基礎研修の概要といった内容になっている。 ・2日目は11月8日に実施する。こちらは第2回基礎研修のファシリテーター説明会に参加をしていただく。

	<ul style="list-style-type: none"> ・そして、2日目と3日目との間に表の下に書いてあるように、第2回基礎研修の演習に演習指導として参加をしていただくことになる。 ・3日目は12月23日に振り返り会として実施する。このような形でプログラム(案)として提示させていただいた。
--	--

3 令和4年度サービス管理責任者等指導者養成研修について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局から、今年度のサービス管理責任者等指導者養成研修についての説明をお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の研修は、9月13日から9月16日までの4日間で開催されることになった。4日間のうち、9月13日については、専門コース別研修の部分、9月14日から9月16日までは、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修部分ということで実施されることになっている。 ・実施方法は、今年度もZoomによる双方向通信の形式になっている。 ・今年度、受講をお願いした皆様について、御報告をさせていただく。 まず、専門コース別研修を御受講いただく皆様について、意思決定支援コースについては橋爪委員、障害児支援コースについては横山委員、そして、就労支援コースは検討会委員ではないが、社会福祉法人草むらシャル夢の丹澤和美様に御受講をお願いしている。 ・また、専門コース別研修コースについては、相談支援従事者研修と共通のプログラムとなっており、相談支援従事者研修検討会から、各コースに1名ずつ委員の方に御受講いただくことになった。 ・続いて、9月14日から9月16日までの3日間のサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修部分について、基礎研修コースは岡田委員、実践研修コースは渡辺委員、そして、更新研修コースは皆川委員に御受講をお願いしている。 ・内容については、次回の第3回検討会で御報告をいただきたいと思っている。

4 検討事項

(1) 更新研修「サービスの質の向上と人材育成のためのスーパービジョンに関する講義及び演習」プログラム案について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度から実施することになっている更新研修の「サービスの質の向上と人材育成のためのスーパービジョンに関する講義及び演習」について、更新研修チームから、プログラム案を提出していただいた。徳武委員から、内容について説明をお願いします。
徳武委員	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度にサービス管理責任者等指導者養成研修を受講させていただいて、その際に示された更新研修のスーパービジョン部分についての講義内容を基に、その内容に沿ったプログラム案として、今回まとめさせていただいた。 ・既存の更新研修の6時間分に加えて、令和6年度から新たに7時間分がスーパー

ビジョン部分として加わるということで、研修の内容を明確にまとめられるところまで、ある程度解釈しなければならないところもあった。現時点での内容ということでまとめさせていただいたものを説明する。

- ・簡単に概略を説明する。全体で7時間のうち、講義部分が3時間分、残りの4時間分は演習となり三つの科目に分かれた演習といった構成になっている。
- ・講義「サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者としてのスーパービジョン」は、サビ管・児発管として事例検討のスーパービジョン及びサービス提供職員等へのスーパービジョンについて基本的な理解を深めるといったことを目的としている。講義内容は、研修のねらいを共有した上で、スーパービジョン全般についての講義と、ミニ演習として、傾聴の技術について説明をする。
- ・そして、事例検討のスーパービジョンは、PCAGIP法という手法を用いたスーパービジョンの説明、そして、サービス（支援）提供職員等へのスーパービジョンは、福祉実践における実践の意義と活用や、演習モデルの提示などの3時間の講義という構成になると思う。こちらについては、ミニ演習の進め方などの細かい内容や、どのような方に講義をお願いするかを含めこれから詰めていかなければいけないところだと思う。
- ・続いて、演習部分について、一つ目の「事例検討のスーパービジョン」は、目的にあるように、事例を通じて、支援の在り方、支援方針、支援の内容を検討し、優良な点や改善が必要な点について、グループワークにより明確化しスキルアップを図るということ。
- ・また、「事例検討のスーパービジョン」で扱う事例について、スーパーバイズを体験するというので、事前課題として事例をピックアップしてきてもらい、演習グループの自己紹介などを通して、一つの事例を決め、その事例を用いてスーパービジョンを行うことになる。
- ・進め方は、事例の人物像の環境を共有する質問、あるいは、環境などのストレングスに関する質問などを行うことにより、今後の方向性を確認するといった内容になっている。これは、PCAGIP法という考え方に基づいて、否定されない安全な環境の下で、事例についての解決策を探るのではなく、事例を掘り下げていき、解決のためのヒントをたくさん出し合うというもの。
- ・共有する事例についての個人情報取り扱い等は今後の課題になってくるかと思う。
- ・続いて、演習の二つ目の「サービス提供職員等へのスーパービジョン」は、事例を通じてサビ管・児発管としてのサービス提供職員などへ実施するスーパービジョンの構造や機能を理解し、具体的な技術を獲得することを目的としている。
- ・全部で2時間の時間配分となっており、研修で示された内容としては、共通事例の利用者Cさんの支援について、スーパービジョンを実施する。
- ・共通事例の概要は、
若手の意欲がある職員A：利用者視点の考えから、夜間のおむつを使わない支援

	<p>を提案して、ケア会議で決定をした。</p> <p>ベテラン職員D：ケア会議に出ていなかったこともあり、Cさんが夜間よく眠れるようにと、ケア会議の決定と異なるおむつ使用を継続した支援を行った。</p> <p>サビ管B：職員Aから職員Dが決定に従ってくれないといった相談を受けて、職員Dにも聞き取りをした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の60分のセッションでは、おむつ外しに意欲的な職員Aへのスーパービジョンを実施。個別ワーク→グループワーク→ロールプレイ。そして最後に実施した内容の評価という流れになる。 ・二つ目のセッションは、ベテラン職員Dへのスーパービジョンを実施。最初のセッションと同じような内容で、もう一度60分のセッションを行うといった比較的時間をたっぷり使った演習となっている。 ・そして最後に、研修のまとめになるが、この演習の目的は、研修で得られた知識・技術を活用して、サビ管・児発管としてスキルアップを図る方策について、グループワークにおける討議を通じて、まとめを行う。 ・内容的には全体を振り返り、個人ワークで学んだことを自分の事業所でどのように活かすかといったこと考え、それをグループで共有する。次に、共有後の感想を個人ワークで行い、最後に、全体発表で共有する。 ・更新研修だけの到達点ではないと思うが、自らの言葉で語るということと、仲間意識を持つこと、明日からの活力につなげるということが最終的な成果になる最後の60分の演習となっている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・質問や意見があればいただきたい。質疑の時間が若干取れるため、少し皆様に御意見を伺えればと思う。
浅野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・PCAGIP法は非常にスキルがいる。かなり熟練した人でないといけないものかと思うため、そこをうまくポイントを絞りつつ、必要な情報を織り交ぜながら実践できると非常に面白いというか、勉強になる演習ができるかなと、大変楽しみに思う。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・徳武委員に伺いたい。令和3年度にサービス管理責任者等指導者養成研修を受講し、この内容を作られて、先ほど課題点等もお話いただいたが、特にこの辺を皆様に伝えておきたいといった点や、補足したい点等があれば教えていただきたい。
徳武委員	<ul style="list-style-type: none"> ・全体を対面で行うのか、それとも配信及びオンラインでの研修で行うのかによって、ちょっと今後の詰め方も変わってくるかと思う。 ・例えば、講義部分で傾聴についてのミニ演習があるが、対面であれば実際に受講者同士で行える。進め方については、一方が自分のことについて話し、もう一方が傾聴技術を用いて傾聴する。お互いに傾聴し合う、経験し合うといった説明だったが、この講義がオンライン配信で実施することになると、実際にどういったやり方があるのかというところは、まだ検討しなければいけない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・また、事例検討のスーパービジョンのところでは、受講者が事前課題で作成した事例を持ち寄り、スーパービジョンを実際に体験することになる。内容は、PCAGIP法に基づいて行うが、PCAGIP法が何かというのは、講義の中でも触れると思うが、演習の中で、とにかく相手の話を否定せずに聞き、どんどん質問を通して事例を浮かび上がらせていく、あるいは、その方のストレングスを上げていくなど、グラドルールのような具体的なやり方が示された上での実施だったため、自分も実際に体験させていただいて、とても学びの多いプログラムになるのではないかと思った。ただ、実際に行うには、ファシリテーションも重要になってくるのではないかと思ったりもした。 ・また、個人情報の取扱いについて、事例の持ち寄りに当たり、例えば、事前に事例の対象の方から同意をいただく、もしくは、全くその個人を特定できないような内容に加工するなど、その辺は、これからの検討なのかなと感じている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・この研修については、令和6年度からの実施のため、若干時間的には余裕があるかと思う。 ・徳武委員から、今後検討が必要な点のポイントを明確に挙げていただいた。また、浅野委員からも、PCAGIP法をどのように活用し演習の中で運用がしているのかということも、示唆していただいた。そうした点を今後の検討事項として挙げていただき、9月にサービス管理責任者等指導者養成研修もあるため、そちらの内容も踏まえ、今後の東京都の研修の作成に活かしていただきたいと思う。

5 つながりを意識した研修プログラムの作成について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年から検討を始めており、第1回検討会の際も検討した事項になる。8月からは、第1回基礎研修が始まっており、そのほかの研修プログラムの作成も、研修実施に向けて具体的に検討している現在だが、研修のつながりについて、再度意見交換ができればと思う。 ・今回は、資料として、リーダーの姿Ver.4を改めて配付をしている。事前に見直していただいていると思うが、こちらについて御意見をいただき、改定等の必要があれば、検討していきたいと思う。 ・何人か委員の方に指名させていただきたい。
横山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修から実践研修へつなぐというところで、基礎研修では今年度から実践研修までにどんなことを取り組むかといったテーマを演習に組み込んでいる。基礎研修から実践研修につなぐというところについて、イメージとしては、少し自分の中には膨らんだかなというのが感想としてある。 ・ざっくりとOJTというが、どのようなOJTを積んでくるかが、受講者によりややばらつきがあり、実践研修までの経験の差が出てしまう。OJTという漠然とした感じをどうしたらよいのかと感じている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に資料をお読みいただいていると思うが、御意見が出にくいような印象も受

	<p>けたため、1、2分、再度お読みいただく時間を取らせていただき、その後、もう一度、御意見を皆様から伺うという形を取らせていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各研修の御自身の位置づけのところから、研修と研修をどうつなげればよいか、また、ポイントはどのようになるかという辺りも含めて、なるべく皆様に多く御意見をいただきたい。 では、先ほど基礎研修チームの横山委員から御発言をいただいたため、実践研修チームの方で、どなたか御発言いただきたい。
樋口委員	<ul style="list-style-type: none"> まず、基礎研修のほうで、個別支援計画をつくれるようになり、モニタリングがあるということを知った上で、2年間のOJTを受ける。そして、実践研修のほうで、今後、正式なサビ管・児発管として、事業所の中のリーダーとなり事業所内のチームづくりや、環境を整備していくといったところはやれているかと思う。 リーダーの姿の実践研修の②に、「地域のアセスメントをする」とあるが、ここに関しては、協議会や地域課題を知るところになる。更新研修のほうでは、②に「地域事業所としての取組を考える」とあるが、恐らく更新研修のほうで、今後、時間数が増える中で、地域での取組などが深まるような研修になっていくのかと思っている。 チームづくりに関しては、実践研修のほうは、チームづくりをするといったところに少し触れている。更新研修のほうは、現在の研修では次のリーダーを育てるといったところになるが、先ほど説明があった7時間と研修が増える人材育成のためのスーパービジョンでこの辺がリンクしてくるかと思っている。 実際に、研修の中身として、どのようにしていくかは、リーダー像だけではなく、研修の内容を見比べて、こことここがリンクしているといったような検討が今後は必要になってくるのかと感じている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> 樋口委員からは、リーダーの姿に書かれている内容は、これまでの話合いの経過がまとまっているものということ、また、今後、それをどう研修で具体化させていくかという点については、もう少し検討が必要という御意見であった。 このリーダーの姿について、表現が気にかかるといったような改定が必要なことがあれば発言いただきたい。
樋口委員	<ul style="list-style-type: none"> 個人的には、実践研修の④「得られた情報を多角的な視野でまとめる」というところが、自分としてはぱっと見て分かりづらいと感じているため、ここを分かりやすく変えることは必要かと思っている。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> 多角的な視野でまとめるというのは、把握した上で、サビ管・児発管自体がうまく運用できるように理解するといったようなイメージか。
樋口委員	<ul style="list-style-type: none"> そのようなイメージではある。基礎研修、実践研修、更新研修でステップアップしていくということであれば、例えば①の項目に関して、基礎研修はこういう感じ、実践研修はこういう感じ、更新研修はこういう感じと、文言も少しそろえるなどしてはどうかと思う。①は①で、こことここがリンクしている、②は②でリ

	<p>ンクしている、リンクしていない内容は④に記載するなど、そのような形にすると、より分かりやすいかと、今、話を聞いていて思った。実際、その形がよいのかというのは、検討が必要だと思う。</p>
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> 実践研修チームの樋口委員から御発言いただいたが、更新研修チームの方から、更新研修について記載されている箇所や、樋口委員からの御意見等も踏まえた上での御意見でもよいので、どなたかご発言をお願いしたい。
秋谷副委員長	<ul style="list-style-type: none"> リーダーの姿の更新研修①②③について、この内容については、特段何か加えるといったところはないと思っている。 やはり昨年初めて基礎研修、実践研修、更新研修とつながっていく研修になったというところで、横山委員の御意見にもあったように、OJTのレベルの違いなどもあり、更新研修の受講者も幅広い層になると思う。 更新研修は何度もリピート受講していくことになるので、その都度見ていく内容としては整理していくことはよいかと思う。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> 資料を読ませていただき、また、皆様からの御意見から、例えば、この中で強調したい部分がどこなのか、どの項目がどう発展していつているのかを見やすくすることで、つながりがより視覚的に理解しやすいような形になり、受講者の方へ研修の意図がより明確に伝わるのではないかと思った。 OJTも含めてであるが、一つ一つの技術的なところの仕組みや方法のよりも、どういった力をつけていきたいのかといったこの辺りの段階的な表記や文言の整理を少し行った方が、より分かりやすいといった御意見だったと思う。 審議の時間が残り5分ぐらいだが、この時間で話が終わらないかと思う。次回も継続討議とするか決めたい。事務局はいかがか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> リーダーの姿の各研修の部分は、各研修の目的として説明をさせていただいているところになる。 今回、この資料を改めて御提出させていただいたのは、実践研修も入り、ここでまた全体像を見直して整理をする必要があるのではないかと考えたためである。 ただ、なかなかこの場で、意見をまとめることは難しいと思う。事務局からの提案になるが、今後、各チームで検討した上で、リーダー会でVer.5という形でまとめられるとよいかと思うが、皆様いかがか。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> 承諾する。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> では、今、事務局から提案があったとおり、各研修チームで検討し、リーダーの方を中心に再度協議いただくという形で、本日の会議ではここまでとさせていただきます。

6 各研修プログラムの作成について

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ここからは、検討チームに分かれて意見交換をしていただく。 検討内容は、基礎研修は、第2回研修実施に向けてプログラムの修正点と作業ス
-------	--

	<p>スケジュールの確認、実践研修は、第1回研修ファシリテーター説明会の最終確認と、第2回研修実施に向けての作業スケジュールの確認、そして、更新研修は、研修プログラムと作業スケジュールの確認とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレイクアウトセッションは15時10分までとし、メインルームに戻り検討結果の報告をしていただくという流れで進めさせていただきたい。 ・チーム検討が全体的に若干早めに一区切りがつくようであれば、場合によっては少し全体報告が早めることはあるかもしれない。各チームに事務局の方も参加されるため、調整していただければと思う。
	<ul style="list-style-type: none"> ・チームごとに検討（記録省略）

各検討チームの報告

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、各研修チームのリーダーの皆様から、検討結果の報告をお願いします。お一人5分ずつということで、基礎研修の橋爪委員、実践研修の宮田委員、更新研修の秋谷委員と順番にお願いしたい。
橋爪副委員長	<p>【基礎研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修は、もう始まっており、自分以外のチームの委員はもう教室進行を行ったという状況のため、実質的な振り返りをした。 ・今回研修に参加された方は分かると思うが、結構攻めており、ロールプレイを入れたり、説明にこだわったりした。変更した部分については、検討チームのメンバーが替わり、それなりに良い意見が出ているのであれば、アップデートしていこうと考えた。不安はいっぱいあって臨んだ研修であったが、結果的にロールプレイにしても説明に関しても、ある程度は形になったようで、ちょっと良かったというところが感想としてはあった。 ・ただ、細かいところの振り返りで、修正したい箇所もたっぷり出たため、それをこれから共有していこうと思っている。今日の時点では、まず、スライドと、演習ノートがかなり違うところがあり、完成の時期が違うので仕方がないところではあるが、受講者目線だとすごく戸惑うのではというところがある。 ・そのため、来年は、資料の作成スケジュールに関して考えないといけないといった反省とともに、残りの日程のところは、自分はまだ教室進行が残っているが、スライド中心で進行していこうと考えている。演習ノートのこの部分に記述があるという説明はするが、演習ノート中心の演習ではなくて、スライド中心にさせていたかどうかと思っている。 ・また、ファシリテーターの皆様からも良い意見があり、ブレイクアウトルームの使い方も、それぞれで面白いなと思うところがあった。 ・なるべくファシリテーターのコメントを聞いてもらいたいということがあり、演習8の最後に全員に話してもらおう時間があるが、9人ぐらいが連続で話すというのは、良い話も9回連続だと苦痛だったかなというのが正直あり、これは別の形

	<p>にしたいなと思っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・極論を言うと、演習8の大半は、ブレイクアウトルームにして、ファシリテーターに任せ、それぞれのルームの中でファシリテーターからコメントを言ってもらい、メインルームに戻り進行がまとめるほうがよいかという話になった。これは第2回のときに、そういった形にしたいと思っている。 ・その他には、少し細かいところになるが、変更点として2点大きなところを考えている。1点目は、演習2でニーズをまとめて、リアルニーズは演習4で行う形にしたところ。演習を通して、関連づけてやってみよう考えたが、演習4での説明が足りなかったのか、演習2で足りなかったのか、思ったほど良くなかったと思っている。 ・説明を足すべきかと思ったが、例示があればいいのではないかといった委員の意見もあり、分かりやすい例示を使い、ノーマティブニーズ寄りにならないリアルニーズの出し方をテンポよく示したほうがよいのではというのがあった。これは第2回のときにやってみようかと思っている。 ・2点目は、ファシリテーターの方をお願いする時間について、コメントの時間がまちまちだったので、委員の中でも一致したが、基本一人2分をお願いしたいと考えた。それで短くなる人も長くなる人もいるとは思いますが、設定上は2分をお願いすることにする。 ・まだ基礎研修の途中なので、基本的にはファシリテーターの皆様の意見を全部反映させたいと思っている。これからいただく意見については、なるべく早くメーリングリストに挙げて、2回目に間に合うようにしたいと思う。チームは、メーリングリストでオンタイムに話をしているため、なるべく早い段階で意見をまとめて取りかかりたいと思っている。 ・演習5のロールプレイは、皆様のおかげで、どうにかなったが、説明がどうしても長くなってしまふ。説明が長くないようにするため、宿題のような形にし、事前に演習ノートに書いてあるロールプレイの説明を読んでおいてもらい、演習2日目の朝を迎えようということにした。当日はさらっと触れる程度に必要な説明をして、すぐにロールプレイに入れるような形にしたい。
宮田副委員長	<p>【実践研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践研修は、9月10日がファシリテーターの説明会、9月20日、21日と9月26日、27日のA、Bの2日程で第1回研修を実施するという形になっている。 ・最初に説明会について最終確認をした。プログラムはもうできている状況なので、第1回を実施してみて、また修正をかけていきたいと思っている。昨年度からスタートした研修だったため、今回、修正できるところは修正していきたいと思って作成した。 ・まず、昨年度のときは、基礎研修のほうでもあったように、スライドと演習ノートが違い、演習ノートがオンライン対応をしていない状況で、進行スライドだけがオンライン対応をしていた。今回は、演習ノートもオンライン対応のものに全

	<p>て差し替えるという形に修正した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の振り返りの中で、もう少しブレイクアウトルームの時間を広げて、ファシリテーターに進行をお任せしてもよいのではといった話があった。オンラインだが、一方的に話を聞くという感じではなく、できるだけ双方向に意見交換ができるような内容に変えたいと考えた。ファシリテーターの負担は大きくなるかと思うが、そのような形に内容を修正している。 ・昨年度、オンラインで受講者がどれくらい理解できるかが分からなかったため、動画を見ていただいてまとめていただくという形にした部分について、今回は、基礎研修からも話があったように実践研修でもロールプレイを取り入れて実施してみたいと思っている。 ・リーダーの姿のことについても少し検討した。先ほど樋口委員からも、④が少し曖昧といった話もあり全体を確認したが、更新研修も基礎研修も①②③まででまとまっているため、実践研修も③までにまとめ、④は①から③を総括したような内容になるため、削除でもよいかと思っている。 ・どのようにステップアップしていくのかについて、分かりやすく記載があったほうがよい。例えば、基礎研修では基礎的なことを学び、基礎研修から実践研修のつなぎに基礎研修で学んだことを活かすなど、矢印のところに書いてあったり、実践研修から更新研修のところは、幅を広げるなど、どのようにステップアップしていくのかが書かれていても、つながりのような感じができてよいかもかもしれない。 ・①が共通するとよいか、また、ステップアップしていくとよいかといった話もあったが、基礎研修では個別支援計画の作成が重視されるが、実践研修では、個別支援計画よりも、チームづくりが重視されるという感じで、研修によって①に来るものの内容が変わってくる。その辺で共通する内容にすることが可能なのかといった話が出た。 ・他には、OJTについても少し話が出た。受講者への説明は基礎研修の中でしていると思うが、横山委員が先ほど話されていたように、基礎研修を受講した人たちを事業所でどのように育てるかといった説明がどこにもない。その辺を今後、検討会の中で検討できるとよい。経験してほしいことについて説明があると、事業所としても育成プログラムのように、こういったことをさせてあげなくてはいけないと分かる。実践研修ではその経験を持ち寄り受講者同士で共通した話ができるとよいかもかもしれないと話があった。
秋谷副委員長	<p>【更新研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今は研修のプログラムを演習担当毎に練っているところ。更新研修は今年4年目になるが、大枠のプログラムは、大きくは変わらない。昨年までの皆様からの意見を参考に、改善すべきところについて各自見直しをしているところ。 ・今後のスケジュールについては、12月の半ば頃から動画配信が始まるため、資料は各演習担当が作成したものを9月末までに提出し、10月末に動画の撮影に

	なることを確認した。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・各チームの報告について、質問があればいただきたい。 ・特にないようなので、終わりとさせていただく。

8 まとめ

妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめの部分に入るが、今回の報告で各研修が順調に進まれている状況を確認した。 ・また、リーダーの姿については、一部の研修チームから、少し具体的な意見もいただいている。リーダーの方々を中心に継続して審議いただければと思う。 ・本日の議事録や資料等のホームページ公開についてはよろしいか。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・了承する。
妹尾委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・これで本日の検討事項が全て終了したことを宣言し、進行を事務局に戻させていただく。

9 閉会

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回検討会については、11月11日（金曜日）午後1時30分から3時30分の2時間で予定をしている。 ・本日の議事録については、メーリングリストを通して、内容の確認をお願いさせていただくため、御協力をお願いしたい。 ・これで第2回検討会を閉会とする。
-----	--